標準化交流
プラットフォーム

Communication Platform for Standardization

一般財団法人 日本規格協会

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

目次

1. 背景と目的
2. 構成と主な活動
3. 情報提供案と研究会テーマ案
4. 成果物とその取扱い

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

1. 背景と目的

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

1.1　世界を取り巻く現状

標準化で、世界をつなげる。
JSA GROUP
日本規格協会グループ SINCE 1945

我々を取り巻く様々なビジネス，産業的・社会的課題は，
大規模に，分野横断的になり，そして複雑化しています。

★一つの組織体では解決できない。
★そもそも業界団体が存在しない。
★情報が散逸している。

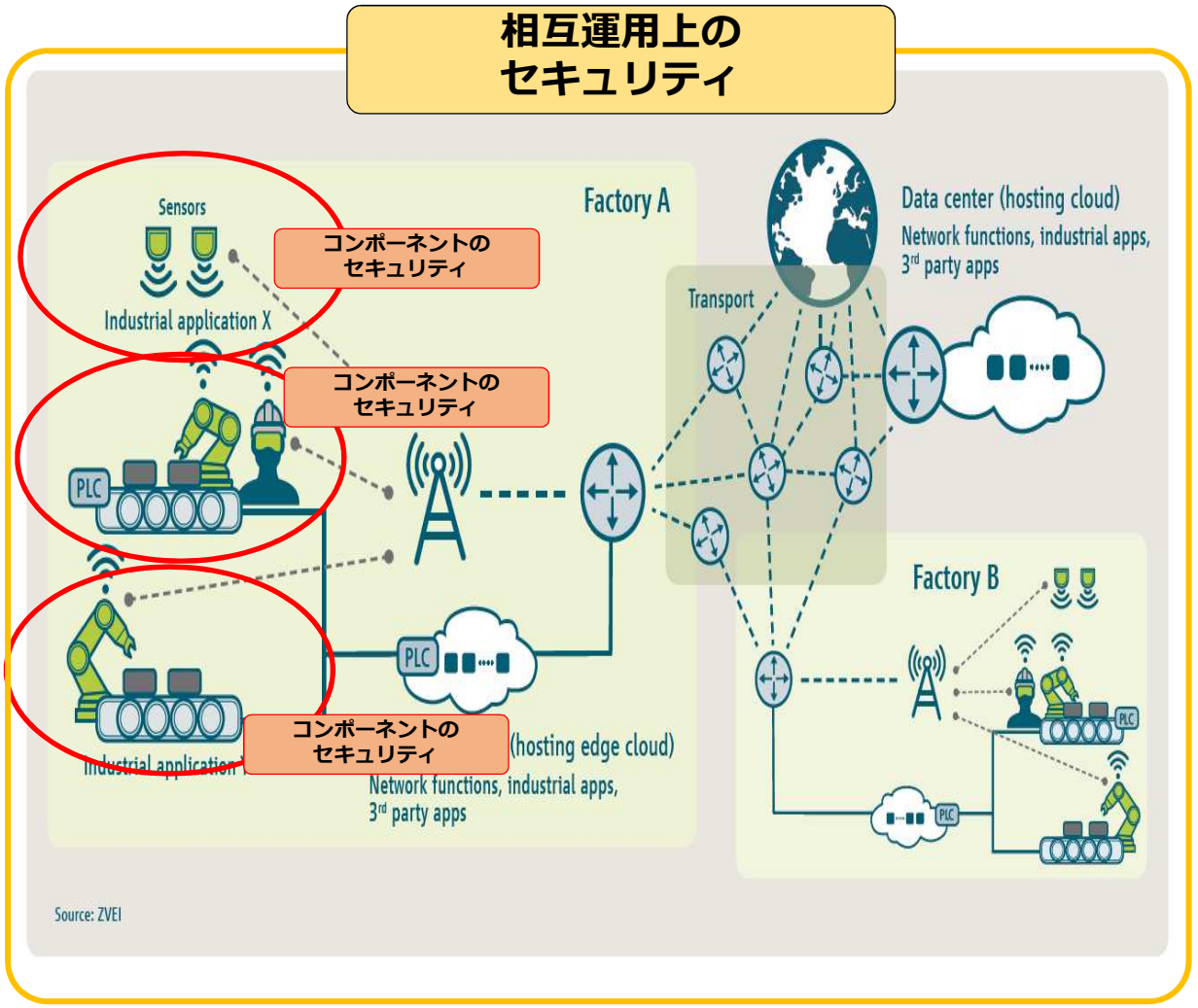
大きな
ビジネスチャンス喪失

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

1.2　標準化の重要性が増大
～特に領域横断的分野～

標準化で、世界をつなげる。
JSA GROUP
日本規格協会グループ SINCE 1945

例えば
【産業分野の制御システムセキュリティ】



コンポーネント及び相互運用上のセキュリティが必須

様々な分野・業界の関係者間での標準化の協働作業場が必要

標準化交流プラットフォーム

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

1.3　標準化交流PFの取り組み

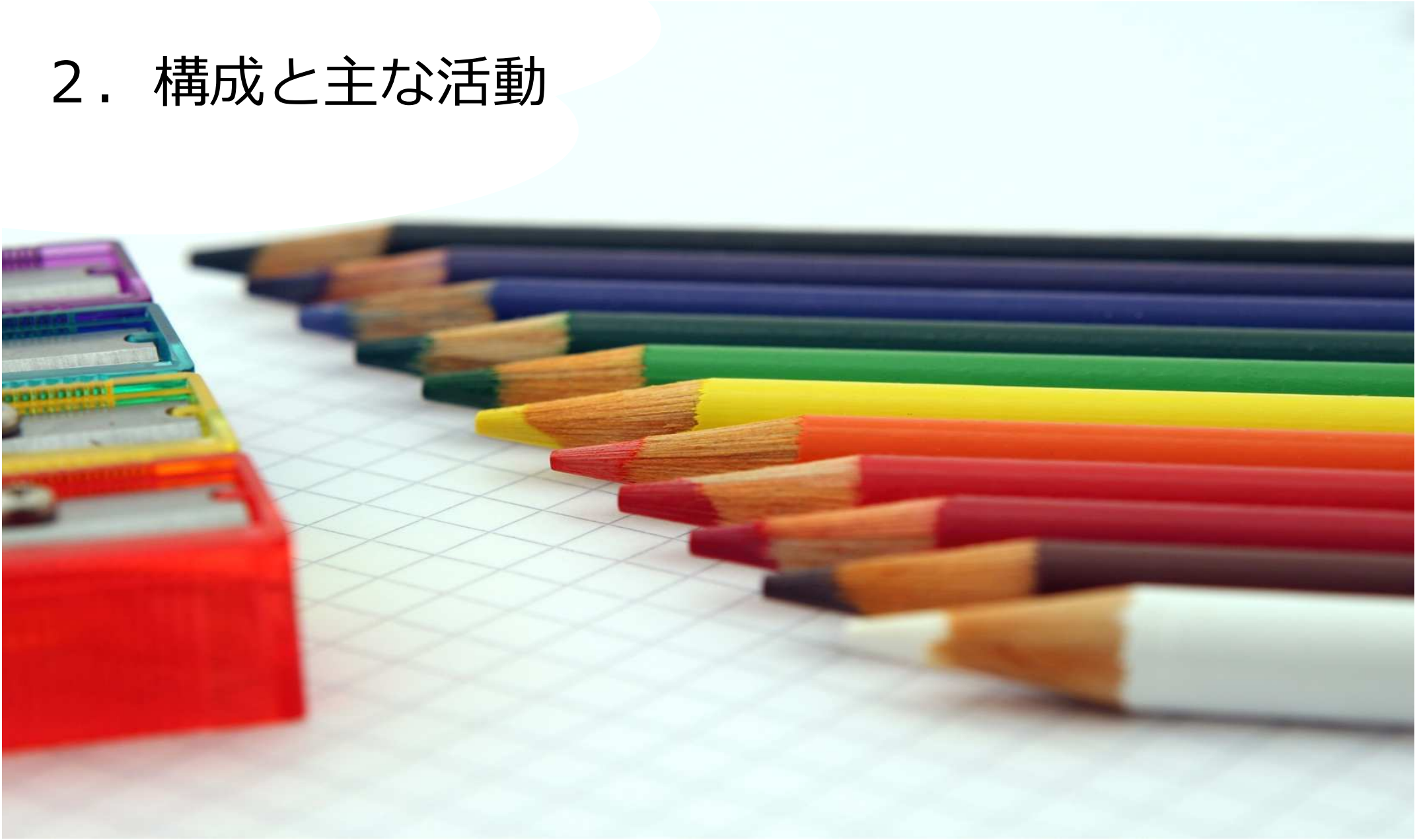
課題解決のために，標準化交流プラットフォームは様々な業種･業界の法人・個人の方々が集まる場を設けて，以下のような取組を推進します。

- 多彩な分野の関係者との情報交換・交流会を通じた課題共有
- 国際標準化機関等の動向についての情報発信
- 研究会の開催など規格開発活動の推進
- 出版・研修・認証事業などの規格普及の支援

ソリューション提供：
ISO/IEC原案、JIS/JAS原案、JSA規格、フォーラム規格、社内規格、業界ガイドライン等の規格開発支援及びそれらの普及支援

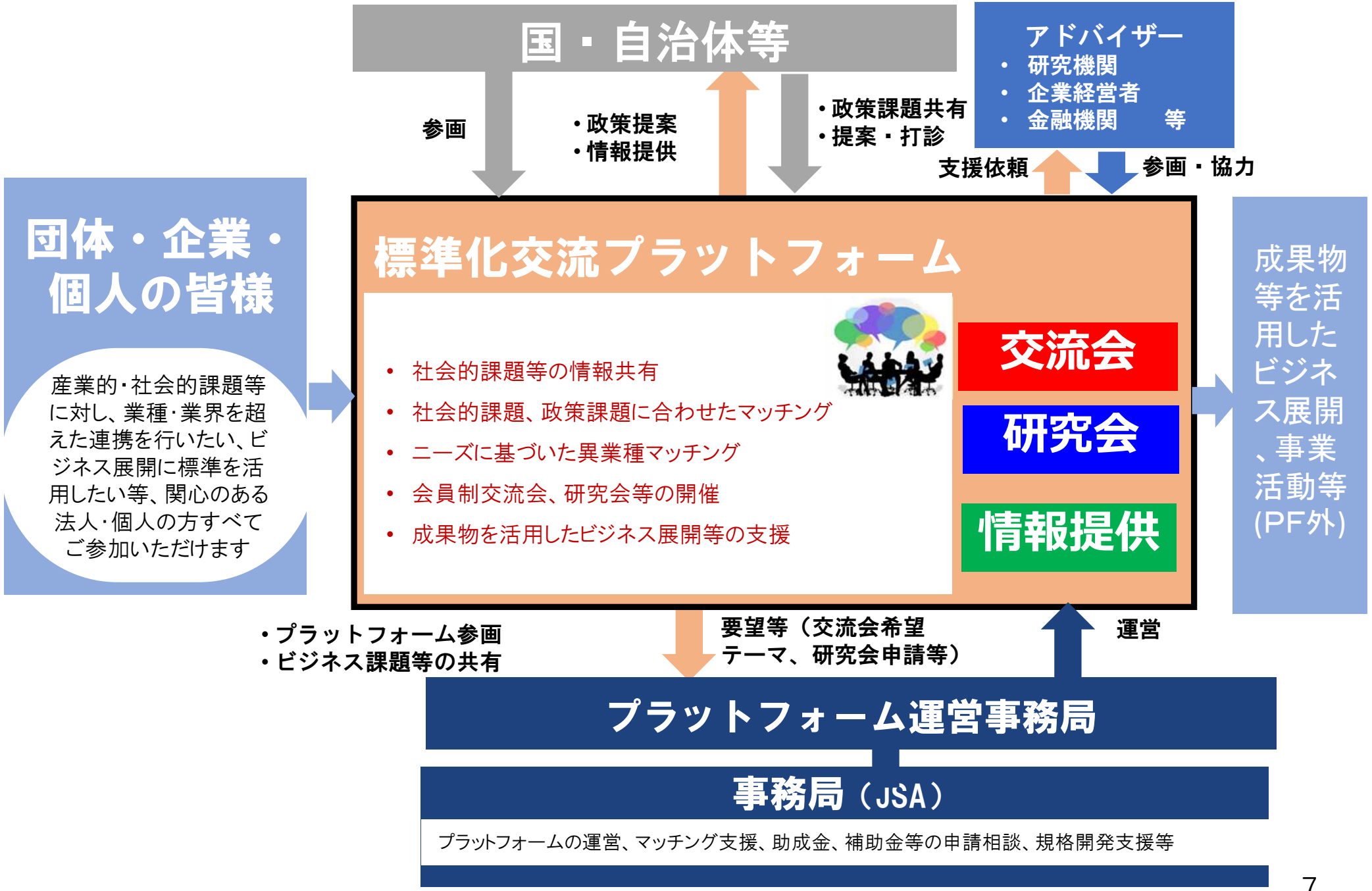
Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

2．構成と主な活動



Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

2.1 構成


国・自治体等
参画
・政策提案
・情報提供
・政策課題共有
・提案・打診
アドバイザー
・研究機関
・企業経営者
・金融機関　等
支援依頼
参画・協力
団体・企業・個人の皆様
産業的・社会的課題等に対し、業種・業界を超えた連携を行いたい、ビジネス展開に標準を活用したい等、関心のある法人・個人の方すべてご参加いただけます
標準化交流プラットフォーム
・社会的課題等の情報共有
・社会的課題、政策課題に合わせたマッチング
・ニーズに基づいた異業種マッチング
・会員制交流会、研究会等の開催
・成果物を活用したビジネス展開等の支援
交流会
研究会
情報提供
成果物等を活用したビジネス展開、事業活動等(PF外)
・プラットフォーム参画
・ビジネス課題等の共有
要望等（交流会希望テーマ、研究会申請等）
運営
プラットフォーム運営事務局
事務局（JSA）
プラットフォームの運営、マッチング支援、助成金、補助金等の申請相談、規格開発支援等

2.2 主な活動

標準化で、世界をつなげる。
JSA GROUP
日本規格協会グループ SINCE 1945

会員間、会員-アドバイザーなどとの交流を深め、課題解決の気づきを得る。
・年数回開催（全体会は年一回）
・懇親会

★**費用**：参加費は無料
ただし懇親会には会費が発生

交流会

研究会

情報提供

具体的な課題解決の方法について議論する。

・調査研究、規格開発、規格の使い方等について議論
・オープンか／クローズか選択
・PF会員同士情報発信・共有

★**研究会員募集**：オープンの場合は、PF会員への呼びかけ+JSAﾒﾙﾏｶﾞ発信等
開催頻度・ｽｹｼﾞｭｰﾙ：研究会員で決める
運営方法：研究会員で決める
費用(調査研究、規格開発等)：研究会員負担も国費申請も

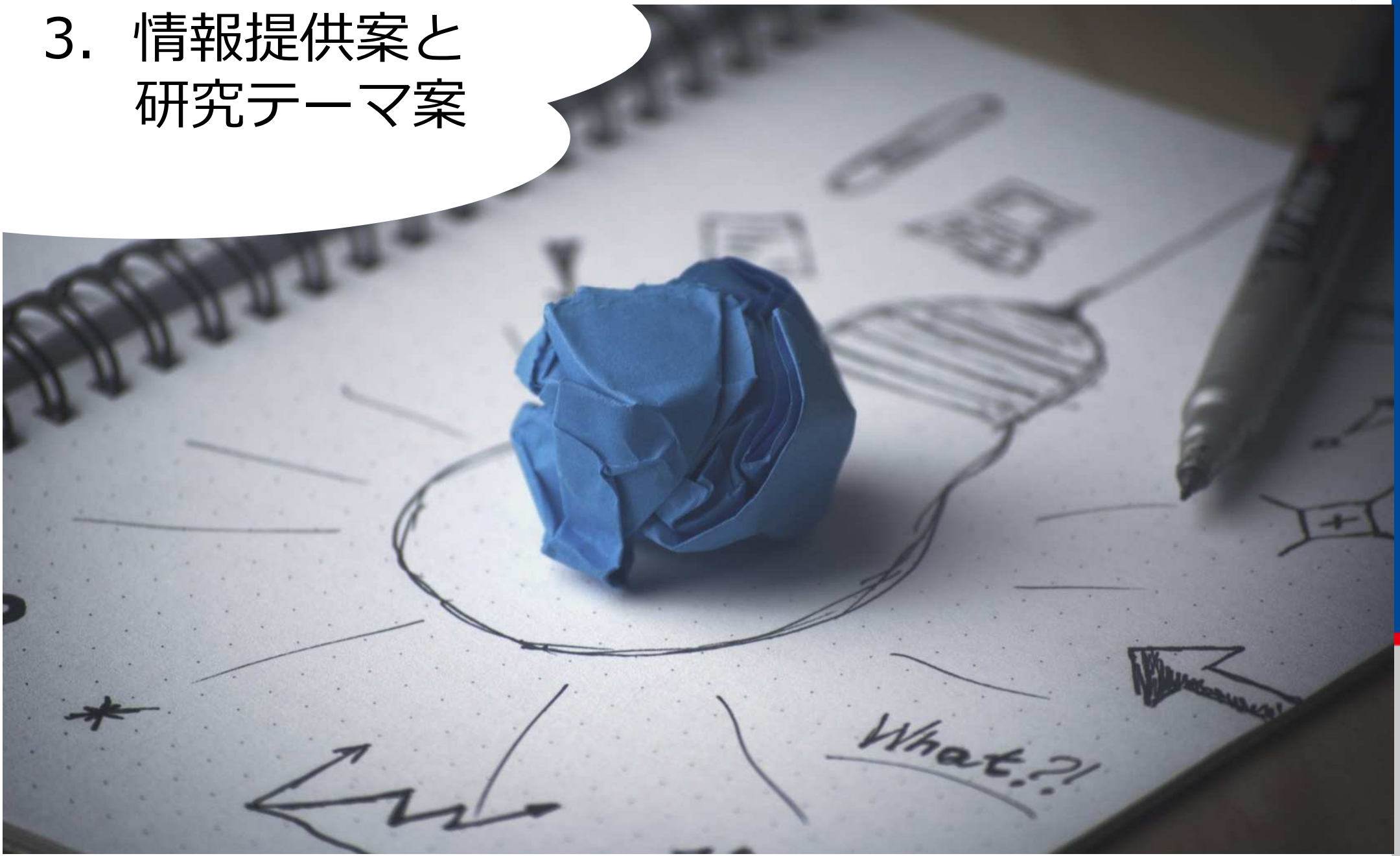
世界の動きを知る。
新たなビジネスの玉を見つける。

・PF事務局情報提供担当から動向紹介（PF会員からも情報提供）

★**費用**：無料又は有料
（詳細情報は別途ご相談）

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

3. 情報提供案と研究テーマ案



Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

3.1 情報提供・研究会テーマ(想定案)

海外動向等を中心とした情報提供を行うとともに、一部は潜在的な研究会テーマ候補として提案し、標準化促進に繋がるような研究会テーマへと繋げていく。

ICT,AIなど情報関連テーマ

(1)スマートマニュファクチャリングにおける人と機械の関わり
…CWA「自動作業システムにおける作業者満足度の測定」
(2)産業分野の制御システムセキュリティ

SDGsに貢献するテーマ

(1)欧州グリーン・ディールに関る環境関連標準化の視点(ECOS提言)
(2)エネルギーマネジメント
…水素、蓄電池、IoT・AI等を活用、エネルギーレジリエンス)
(3)循環型経済(サーキュラー・エコノミー(CE)
…欧州における過去10年間の取組み
…CE国際標準化を欧州が主導できた要因

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

3.1 情報提供・研究会テーマ(想定案)

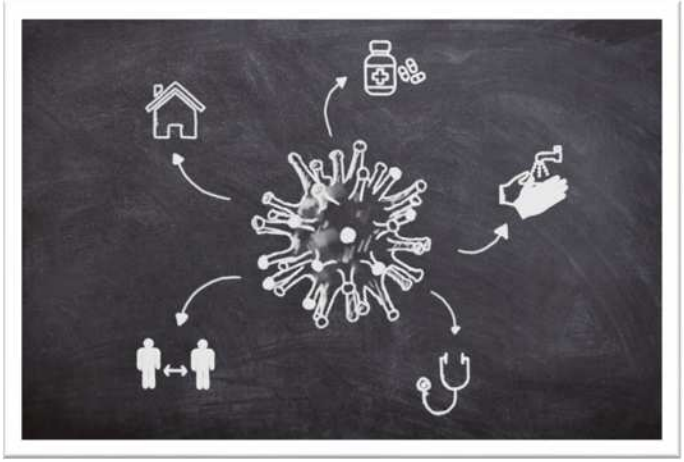
標準化で、世界をつなげる。
JSA GROUP
日本規格協会グループ SINCE 1945

サービス産業開発テーマ

(1)医療介護社会システム研究
　…老人ホーム運営マネジメント知識化研究

(2)サービスエクセレンス社会システム研究
　…モデル適用・実践研究

With/Afterコロナに対応するテーマ



(1)コロナ等感染症に対応する産業構造変換

(2)テレワーク

(3)職場の仕事の安全確保

(4)各国標準化機関(SDOs)が重視する規格

　…防護マスク、情報管理、対応マネジメントなど

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

4. 成果物とその取扱い

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

4.1 規格開発の流れ

	規格化種別			
	認定範囲外JIS化 (JISCルート)	認定範囲内JIS化 (認定産業標準作成機関ルート)	国際規格化	団体規格等
研究会	テーマ別研究会 (標準をツールとして使えないか、どういう標準がいいかから、具体的テーマ案有り相談まで)			
原案作成委員会兼研究会等	●原案作成委員会： 研究会メンバー＋利害関係者(会員以外も)も必須。原則、PFの中に設置し、JSAが事務局。 JISCのルールに従って進める	●WG(素案作成委員会) 研究会メンバー+原則利害関係者(会員以外も)も含む。原則、PFの中に設置し、JSAが事務局。 認定機関のルールに従って進める	●国内審議委員会： 研究会メンバー＋利害関係者(会員以外も)も必須。原則、PFの中に設置し、JSAが事務局。 (既設の委員会があればPF外も) JISCのルールに従って進める	●(JSA規格) 有識者３名以上で開発グループを構成し案を作成する。パブコメ及びレビューを実施する。 JSAが事務局。 JSA規格のルールに従って進める ●(団体規格) 団体規格のルールに従って進める
JISC，ISO，IEC等 (PF外)	JISC部会又は専門委員会	産業標準作成委員会 (利害関係者を含んだ構成)	ISO/IECの各国際規格の審議	JSA規格の審議、又は団体規格の審議

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

4.2 成果物の権利等

	個別研究会テーマの提案者	
	団体又は企業	JSA
テーマの優先順位付け	JSAで行う(多数の場合)	JSAで行う(多数の場合)
研究会事務局	JSA＋団体・企業	JSA
研究会費用負担	原則研究会参加者	JSAも含む研究会参加者
研究会成果物(報告書、論文、技術資料等)	●研究会成果物に対する著作権 JSA50%、残り50%は出資者で分配。 ただし、研究会員は研究会成果物は秘密情報を除き自由に使用可。 ISO/IEC規格の著作権は、ISO/IECに帰属 JSA規格の著作権は、原則JSAに帰属	●研究会成果物に対する著作権 ①JSAが100%出資の場合，JSAに100% ②JSAが100%出資以外の場合は，JSA50%、残り50%は出資者で分配。 ただし、研究会員は研究会成果物は秘密情報を除き自由に使用可。 ISO/IEC規格の著作権は、ISO/IECに帰属 JSA規格の著作権は、原則JSAに帰属
印税(JIS規格票の場合)	JIS規格票売上の10%を上限に、出資割合で分配	JIS規格票売上の10%を上限に、出資割合で分配

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

（参考）JSA規格

標準化で、世界をつなげる。
JSAGROUP
日本規格協会グループ SINCE 1945

JSA規格

日本規格協会（JSA）独自の新たな規格制度に基づき開発された団体規格で、サービス分野をはじめ多様な規格開発ニーズをお持ちの，企業、団体、政府関係機関、学会等からのご依頼を受けて、迅速に開発する。企業の技術、取組みを、素早く規格の形にして公開し、世に問うことができる

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.

分野(領域)横断的な課題の解決、新たな商品開発、既存商品の活用拡大、今後到来する産業界の動向把握などにご活用ください。

Copyright 2021 JSA GROUP. All Rights Reserved.